

## 広島県中小企業団体中央会 2015年6月分情報連絡一覧表

(食料品)

### ●食料品

#### 中国醤油醸造協同組合

6月の出荷量は前月比4.7%減少、前年同月比12.8%増加、売上高は前月比3.4%減少、前年同月比13.1%増加となった。

(木材・木製品)

### ●木材・木製品

#### 広島県木材協同組合連合会

平成27年5月の全国新設住宅着工数は71,720戸で、前年同月比では5.8%増加となった。季節調整済年率換算値では91.1万戸（前月比0.2%減少）となった。利用関係別にみると、持家は22,542戸で前年同月比1.1%増加（16ヶ月ぶり増加）、貸家は28,208戸で前年同月比2.8%増加、分譲住宅は20,594戸で前年同月比18.1%増加となった。なお、木造住宅着工数は38,151戸で、前年同月比3.2%増加となった。

住宅着工の動向については、昨年4月の消費税増税前の駆け込み需要の反動減もあり、前年同月比で減少が続いていたが、このところは前年同月比で3ヶ月連続の増加となっている。

こうした全国的な動きに対し、広島県内の着工数は923戸で前年同月比8.1%の減少となった。その内訳としては、持家が370戸で前年同月14.5%の増加、貸家が368戸で前年同月28.2%の増加、分譲が181戸で前年同月比36.0%の減少であった。また、地域別に見ると、福山市は着工戸数203戸で59.8%増加、このうち持家は99戸で11.2%増加であるのに対し、広島市は着工戸数386戸で15.5%減少、このうち持家は、107戸で9.3%の減少となるなど、一部地域を除き、県全体では依然厳しい状況が続いている。

組合員へヒアリングする中でも、着工数の減少等から、経営状況は依然として厳しく、景気回復の実感はないとの声が多く聞かれた。

#### 福山木材協同組合

広島県東部では、住宅着工が多少上向いており、景況感はやや好況である。

(化学・ゴム)

### ●工業用ゴム製品

#### 中国ゴム工業協同組合

円安の進行にもかかわらず、国内景況感の改善は感じられず、特に自動車業界においては、自動車メーカーの好決算に対して部品メーカーは国内生産台数減、プライスダウン要請、また原材料費、人件費の増加を受け、大変厳しい状況にある。円安効果には疑問を感じている。今後アメリカの金利引き上げが実施されると、さらなる円安状況を招き、国内物価状況、国債の信認低下が起きる可能性も考えられ、安心して国内で雇用拡大、投資拡大をする雰囲気ではない。さらにギリシャの動向次第で世界経済が大きく影響を受ける不安を感じている。

### ●プラスチック製品製造業

#### 広島県プラスチック工業会

6月の自動車関連企業の売上は、少し持ち直している。全体的には、横ばいで推移している。円安が更に進み、原油市況も少しずつ値上がりしており、今後の樹脂価格が気になるところである。

(窯業・土石製品)

## ●窯業・土石製品

### 広島地区生コンクリート協同組合

出荷状況(24 工場)

27 年 6 月 2,688 m<sup>3</sup> (対前年比 20.9%減少)

27 年 5 月 2,684 m<sup>3</sup>

26 年 6 月 3,402 m<sup>3</sup>

(一般機器)

## ●一般機械器具

### 協同組合三菱広島協力会

広島県西部観音地区においては、航空機関係のみ高操業で、従業員募集の状況にある。タービン、コンプレッサ、製鉄機械、ゴムタイヤ機械は低操業の状況にあり、それに伴い関係する協力会社各社も低操業が続いている。

### 広島県東部機械金属工業協同組合

前月比 13%増加、前年同月比 10%減少となった。

(電気機器)

## ●電気機械器具

(電気) 広島県東部機械金属工業協同組合

先月は大型連休に伴う稼働日数の減少により売上が減少したが、今月は通常の稼働日数であったため、前月比 10%増加、前年同月比変化なしとなった。

人の集まりがよくない。特にパートタイマーの集まりが悪い。賃金の高騰が続いているので、収益や人員確保に大きな問題がでている。賃金の高騰の原因となっているため、人材派遣会社の規制が必要ではないか。

ものづくり補助金の 2 次募集の動向について注視している。

(輸送用機器)

## ●輸送用機械器具 (自動車)

### 東友会協同組合

6 月の国内自動車販売台数は全需が 443 千台、前年同月比 2.2%減少と 6 ヶ月連続の前年割れとなった。登録車は前年比 5.4%増加と 3 ヶ月連続の前年超え、軽自動車は 12.9%減少と 6 ヶ月連続の前年割れとなった。マツダ車は 47.3%増加と 4 ヶ月連続の前年超えとなった。

アメリカの 5 月の全需は 1,635 千台で前年同月比 1.6%増加と 15 ヶ月連続の前年超え。マツダ車は同 0.4%減少と 2 ヶ月振りの前年割れとなった。

欧州の 5 月の全需は 1,309 千台で、前年同月比 4.2%減少と 2 ヶ月連続の前年割れとなった。マツダ車も同 11.4%減少と 2 ヶ月連続の前年割れとなった。

中国の 5 月の全需は 2,104 千台で、前年同月比 10.0%増加。マツダ車は 42.1%増加と 4 ヶ月連続の前年超えとなった。

上記各地域の状況下、マツダ車の 5 月の海外販売合計台数は 104 千台、前年同月比 9.6%増加で 23 ヶ月連続の前年超えとなった。

マツダは欧州向けを中心に輸出台数は前年比マイナスとなり、全体では前年比 24.9%減少と 10 ヶ月連続の前年割れとなった。

マツダの 5 月の国内生産台数は、海外拠点での生産拡大により輸出台数が減っており、前年同月比 9.8%減少と 9 ヶ月連続の前年割れとなった。

## ●輸送用機械器具 (造船)

## 中国地区造船協議会

県内、2,500 総トン以上の平成 27 年 6 月の建造許可実績は 7 隻 305,100 総トン(前月 2 隻 178,900 総トン、前年同月 9 隻 282,140 総トン)であった。なお、5 隻は貨物船、2 隻はか油槽船で、全て輸出船となっている。

### ●輸送用機械器具（造船関連団地）

#### 呉鉄工業団地協同組合

原材料の高騰により収益性が悪化している。

(その他)

### ●家具・装備品

#### 広島家具工業協同組合

引き続き厳しい状況であるが、7 月から 8 月にかけて販売店の売り出し等が予定されており、期待したい。売れ筋単価としては高額品はまずまずであるが、中級品が苦戦している。ベッド関係は回復の兆しはあるが、全体としては横ばいである。

(卸売業)

### ●卸売業（総合）

#### 協同組合広島総合卸センター

県内景気は個人消費が安定しており、百貨店・スーパーの売り上げは堅調に推移した。

「資材関連」においては、官民工事とも概ね安定しているが、人手不足・在庫不足が問題視されている。

「食品」においては、外食産業向け売上は対前年比 5%減少程度で減収傾向が続いている。漬物加工卸は、原料野菜の高騰や人件費アップ等コストが上昇し収益を圧迫している。加えて販売先スーパーが大型小売店に吸収され、今後仕入れ先見直し等販売面にも不安がある。

「繊維」においては、婦人下着は、涼しい気候が続く吸水速乾性の春夏物肌着が低調であった。中国の協力工場からの情報では、円安の影響で日本からの受注が減少しているとのことである。

「雑貨」においては、生活雑貨は概ね横ばいで推移している。外国人の爆買いが生活雑貨にも及んできており、一部商品が品薄になっている。

### ●卸売業（電設資材）

#### 広島県電設資材卸業協同組合

広島県は耐震化率ワースト 1 のため、第 1 四半期より耐震工事の発注が目立っている。電気設備業界は、耐震設備先行のため、まだその恩恵は受けていない状況である。今後、省エネ設備機器の導入時が、電気設備業界にとって好転の時期と思われる。

### ●卸売業（畳・敷物）

#### 広島県藁製品商業協同組合

藁草の刈り取り作業が既に中国では始まっている。国内でも 6 月末頃より刈り取り作業が始まっている。今年の収穫予想では、中国の寧波や四川産地は平年並みの収穫を予測している。

一方、国産では九州は長雨や天候異変の影響で、収穫量が少し減少と見ている。広島県でも根張りは良いが、草丈がやや伸びきっていない状況である。収穫は 7 月中旬を予定していることから、もう一伸びに期待している。畳表の相場は、国内では全般的に売れ行きは増加しているものの、畳表の相場は安値で推移している。

今後、新草の収穫により、この状況も改善するものと見ている。

(小売業)

## ●各種商品小売業

### チューリップチェーン商業協同組合

今月も売上は前月比、前年同月比共に増加した。これは新規の得意先が増えたことによるものと、主力商品の青果物が4～5月の天候不順による野菜の収穫量の減少に伴う相場高によるものであると思われる。

また、円安の影響による原材料の高騰によって、カップラーメンや調味料などの値上げが続いており、このことによって消費者の購買活動が落ち込み、これらの商品の売り上げ減少が顕著に表れている。

## ●家庭用電気機械器具小売

### 広島県電器商業組合

6月度の販売実績は前年同月比5.6%減少となった。商品別では、薄型テレビ前年同月比6.5%減少、BDレコーダー同19.8%減少、音響・車載機器同31.8%減少、冷蔵庫同10.4%増加、洗濯機同6.6%減少、エアコン同2.7%減少、エコキュート同5.8%減少、IHクッキングヒーター同11.6%減少となった。

(商店街)

## ●商店街（各種商品小売業）

### 呉本通商店街振興組合

広島県電子マネー方式プレミアム付き商品券の取扱、呉市のプレミアム商品券の取扱についての説明会を行った。呉市のプレミアム商品券の取扱店を希望する店舗は多いが、広島県の取扱店舗は8店舗にとどまっている。広島県の取扱店舗が少ないのは、端末が必要(経費がかかる)なためか、仕組みがよくわかっていないためではないか。

(サービス業)

## ●自動車整備業

### 広島市自動車整備団地協同組合

車検台数は前月比31.6%増加、前年同月比9.3%増加。車検場収入は前月比30.6%減少、前年同月比5.7%増加。重量税・登録印紙の売上は前月比29.2%増加、前年同月比3.7%の増加となっている。

## ●広告業

### 広島県広告美術協同組合連合会

昨年に比べると若干仕事量は増加しているように思われるが、大型サイン工事も終了し、低調である。

## ●警備業

### 広島県警備業協同組合

人材不足及び仕事が少ない状況が続いている。

## ●情報サービス

(社) 広島県情報産業協会

電力・金融・自治体といったところのIT設備投資の需要が拡大している。しかし、適材適所の人材が不足しており、「仕事はあるが人がいない」といった状況であり、今後もこの状況は続くと思われる。

(建設業)

## ●工事業

### 広島県室内装飾事業協同組合

6月の売上については、前月比43%増加、前年同月比9%増加となっている。

前月比で見るとカーテン工事が29%減少と大きな落ち込みとなったが、敷物工事は175%増加、壁装工事も138%増加と大きく増加した。

前年同月比では、カーテン工事については25%減少と大きく落ち込んだが、敷物工事は61%増加、壁装工事も31%増加と大きく増加した。

工事物件については、大型物件も含めやや上昇基調にあるが、企業間格差が依然大きく、技能労働者不足が大きな問題である。また、高齢化とともに、後継者不足も内装業界全体における大きな課題である。

### 福山地区電気工事業協同組合

6月における工事受注件数は、前月比33%増加、前年同月比13%減少となった。

### 神辺建設業協同組合

各地方自治体の本年度予算分の建設投資の発注が始まり、各社受注に意欲的であるが、建設資材の高騰や型枠工・鉄筋工を中心とした労務費も高騰しており、慎重な実行予算を余儀なくされている。

(運輸業)

## ●道路貨物運送業

### 松永地区トラック事業協同組合

6月は、貨物量は前年同月比で大幅な減少となった。運転手不足にもかかわらず、仕事量が減少しており、車両不足はあまりなかったようである。相変わらず退職者や転職者が目立っている。

一般的には景気が回復していると報道されているが、業種により、また企業規模の大小によって格差が広がっているように感じる。6月末には組合員が1社倒産し、今年に入って3社目の廃業である。景気の回復は穏やかに進んでいるようであるが、零細運送業にはほど遠い話のようである。

### 広島県ロジネット協同組合

6月は、先月同様一年を通じて最も荷物量が少ない時期であり、やはり穏やかな荷動きとなった。そのような中、新しい動きとしては東京オリンピックに向けて関東方面への動きがありそうである。また、本格的な夏に向けて飲料関連は序々に動きを見せている。軽油価格は大きな変動はなかったが、メーカーに差はあるものの序々に値上げの方向に向かっているようである。6月は2円程度の上げ幅となっている。ただ、当面国際情勢で大きな動きがなければ年内は落ち着いた動きになるのではないかという見方もあるようである。

### 広島輸送ターミナル協同組合

依然として荷動きが悪い状況が続いている。燃料価格は落ちついてきたようである。

## ●水運業

### 全国内航タンカー海運組合中国支部

船員の高齢化が進み、船員不足である。若年船員が育たない。  
運賃、用船料の改善が見られない。

(その他)

## ●不動産業

### 広島県不動産評価システム協同組合

6月も公的評価(地価評価)作業があり、一般評価業務がやや少ない状況で、大きな変化は

ない。前年同月比も特に変化はない。

地価は、平地の利便性の良好な地域は上昇傾向にあるが、周辺山間部の住宅地域は都心回帰により、依然として下落傾向にある。